

〒039-1103 青森県八戸市長苗代二丁目5番8号  
<http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/syutu/hachikawa/>  
TEL:0178-28-2626

E-mail:thr-aomori01@mlit.go.jp  
発行者:国土交通省 青森河川国道事務所 八戸出張所

事務所SNSは  
こちら→



青森河川国道  
事務所Twitter



青森河川国道  
事務所HP



八戸出張所  
HP

**9月1日は「防災の日」ということで、今号は防災についての話題です。**

**夏から秋にかけて多く発生する台風や最近よく耳にする線状降水帯などによる大雨で甚大な災害が発生しています。**

**日頃からの防災意識を更に高め、いざという時に備えましょう。**

## 台風で慌てないために

熱帯低気圧が発達してできる台風は、急に来るものではありません。しかし、台風が近づいてきてからでは間に合わない対策もあります。事前にできる準備をして、身を守るようにしましょう。自然災害が発生した場合に被害が想定されるエリアや避難場所を地図上に示したハザードマップは市町村ホームページなどで見ることができます。



## 台風発生のニュースを耳にしたら

台風が発生し、近づいているというニュースを見たり聞いたりしたら、備えが十分かどうかを、改めて確認しましょう。

テレビやラジオのニュース、インターネットなどで最新の台風情報のチェックが重要です。



## 台風が接近したら

一人ひとりが「自分の身は自分で守る」ということを念頭に置き行動しましょう。身の危険を感じたら、避難指示が出ていなくても早めに安全な場所へ避難することが大切です。

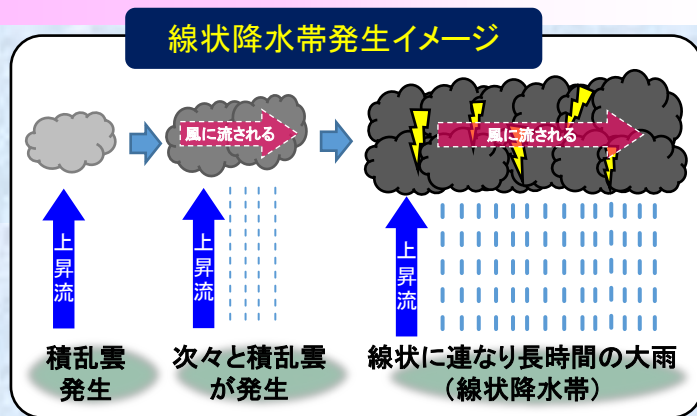


## 避難する ときの 注意点

- ・暗くなってからの避難は危険です。明るいうちの避難を心がけましょう。
- ・浸水時の歩行可能な水位の目安はひざ下までです。無理に避難はせず、建物の上階に避難をしましょう。
- ・長靴は中に水が入ってしまうと歩行が困難になります。運動靴で避難をしましょう。

## 線状降水帯とは

積乱雲が次々と発生し、発達しながら風に流され線状に連なり、長時間にわたってほぼ同じ地域を通過または停滞することで作り出される大雨のことです。長さ50～300km程度、幅20～50km程度の雨域にもなります。



## 線状降水帯の注意点

- ① 数時間にわたって猛烈な雨が降り続くため、集中豪雨を引き起こすことがあります。雨脚が弱まってから避難しようとしてタイミングを逃すおそれがあります。早めの行動を心がけましょう。
- ② 現在、線状降水帯が発生する時間や場所についての正確な予測が難しいため、いつ発生してもすぐに避難できるように、台風と同様の準備や心構えが必要です。



## 自然災害に備えましょう

台風や豪雨などの災害に備えて日頃から非常用品を揃えておきましょう。家族構成によって準備するものが変わります。必要なものをリストアップして準備をしましょう。



## お役立ち情報

国土交通省では、身近な雨の状況、川の水位と危険性、川の予警報などをリアルタイムで知らせ、的確な避難行動に役立つように、ウェブサイト「川の防災情報」を提供しています。

また、青森河川国道事務所では、岩木川・馬淵川に設置しているライブカメラの画像をホームページで提供しています。画像は10分毎に更新しています。

URL: <http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/river/camera/>



国土交通省  
川の防災情報  
スマートフォン版